

CDP2021 サプライヤー エンゲージメント(SER)評価

2021年5月
ウェビナー資料
CDP事務局

目次

- ▼ SERとは
- ▼ SERの役割
- ▼ SERスコアリング基準
- ▼ SER結果公表

SERとは



SER実施の理由は?



▼ サプライヤーエンゲージメントにおけるベストプラクティスを評価するシステム

▼ バイヤーエンゲージメントの増加 = グローバルサプライチェーン排出量削減
アクションの増加

▼ 企業はサプライチェーン（以下SC）管理のベストプラクティスを知らない!

▼ 企業はサプライチェーンエンゲージメントによって企業信用が向上すると考えていない

▼ 気候アクションによる企業信用獲得の機会 = パフォーマンス改善

SERの対象

▼気候変動質問書(完全版)

回答企業

▼投資家要請および

顧客要請(SC)

▼回答期限迄に提出



SERの評価方法

SERの評価方法



- ▼ CDP気候変動質問書の4つの重要な項目に対する回答を使用して評価
- ▼ CDP気候変動質問書の最終スコアも考慮
- ▼ サプライチェーンモジュールへの回答は、SERの一部として評価されない
- ▼ CDPの水セキュリティ質問書及びフォレスト質問書はSERの評価対象外
(2021年現在)

SER評価基準

最終的なSERスコアは、与えられたポイントの全体的な割合によって決定
各カテゴリからの質問は、相対的な重要度によって重み付け

SERスコアリングカテゴリ	サプライチェーンエンゲージメント評価 におけるウェイト
ガバナンス	20%
目標	15%
スコープ3排出量算定	20%
サプライヤーとの協働	35%
CDP気候変動スコア	10%

2021SERスコアバンド

最終SERスコア	閾値
A	76% - 100%
A-	66% - 75%
B	56% - 65%
B-	41% - 55%
C	26% - 40%
C-	16% - 25%
D	9% - 15%
D-	1% - 8%
F	0%

SERスコアリング基準



<https://www.cdp.net/en/guidance/guidance-for-companies>

▼ 質問C1.3a –気候関連問題の管理に対するインセンティブ

▼気候変動へのサプライヤーエンゲージメントに関連するインセンティブの詳細を報告すると、ポイントが付与されます

▼満点を取るには、機関は金銭的褒章を提供し、またサプライチェーンの購入/エンゲージメントにおいて環境基準の設定を促す必要があります

▼ 質問C3.1 –気候関連問題の事業戦略への統合

▼ 気候変動問題を事業戦略に統合することで、満点が付与されます

目標

質問 C4.1; C4.1a; C4.1b; C4.2; C4.2b



▼ 質問C4.1aおよびC4.1b –総量または原単位目標

- ▼ SBTiが承認した目標（総量目標及び原単位目標）またはCDPリーダーシップの評価基準を満たす総量目標に、ポイントが付与されます
- ▼ 「スコープ3：購入した商品とサービス」に関する目標、またはスコープ3（上流）排出量に関する目標を報告すると、ポイントが付与されます
- ▼ 他の上流カテゴリ（例：従業員の通勤）等の報告に対し、部分点が付与されます

▼ 質問C4.2 –その他の気候関連の目標

- ▼ 「サプライヤーエンゲージメント」における追加的気候関連目標を報告すると、満点が付与されます

▼ 質問C4.2b - メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細

- ▼ 目標が「サプライヤーエンゲージメント」の場合、満点が付与されます

▼ 質問C6.5 – 発生源ごとのスコープ3排出量算定

▼気候変動質問書（完全版）とほぼ同じ基準 – スコープ3排出量の評価・報告がなされたカテゴリに満点が付与されます

▼「関連しているが、算定していない」または「関連性を評価していない」が選択されているカテゴリは、満点を獲得できません。

▼重要事項 – SERで満点を得るために、カテゴリ「購入した商品とサービス」は「関連性あり、計算済み」として報告する必要があり、CO2換算メートルトンと排出量算定方法の両方が提供されなければなりません。

サプライヤーとの協働

質問 12.1; 12.1a



▼ 質問C12.1 – 気候変動に関するバリューチェーンエンゲージメント

- ▼ SERにおいてD以上のスコアを取得するには、質問C12.1でサプライヤーエンゲージメントを実施していることを示す必要があります

▼ 質問C12.1a – サプライヤーエンゲージメント戦略の詳細

- ▼ 協働しているサプライヤーの数を報告し、そのサプライヤーの総調達費あるいはスコープ3排出量に占める割合を報告することでポイントが付与される

サプライヤーとの協働

▼ 質問C12.1a – サプライヤーエンゲージメント戦略の詳細

▼ エンゲージメントの種類は成熟度を測る基準であり、ポイントの付与は、支出またはScope3排出量の割合によって決定されます。

調達総支出額または スコープ3排出量の割合	コンプライアンス および研修	情報収集または エンゲージメント およびインセンティブ	技術革新および協力
0%	0/8	0/8	0/8
1-39%または1-49%*	2/8	4/8	6/8
40-100%または50-100%*	4/8	8/8	8/8

* 1～49%と50～100%のバンドは、カテゴリ「情報収集」にのみ適用されます

CDP気候変動のスコア



▼回答企業に与えられたCDP気候変動スコアに基づいてポイントが付与されます

CDP気候変動 スコア	A	A-	B	B-	C	C-	D	D-	F
ポイント	10/10	9/10	6/10	5/10	4/10	3/10	2/10	1/10	0

SER結果の公表



2021のスケジュール

内容	日程
CDPウェブサイトにてサプライヤーエンゲージメント評価基準を公表	2021年3月
サプライヤーエンゲージメント評価の実施	2021年7月～12月
CDPサプライチェーンレポートとイベントにおいて優秀企業の発表	2022年初頭

CDP Websiteのご案内



CDP Websiteに質問書、ガイダンス、スコアリング基準、変更点などが掲載されておりますのでご覧ください



CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



<https://japan.cdp.net/> (日本語サイト)



Contact email address:
japan@cdp.net

本ウェビナーの内容、CDPウェブサイトに記載している日本語版の内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。